

(令和5年度)

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市子育て支援総合センターこどもみらい館の運営について

当館は、子育てに不安や悩みをもつ保護者の子育てを支援し、安心して子どもを生き育てることのできる環境を整備する施策の一環として、平成11年に開館しました。

施設の主な取組（概要）

大型遊具や木のおもちゃなどで遊べ、保育士に相談もできる「こども元気ランド」、乳幼児向け絵本をそろえた「子育て図書館」が人気です。

親子同士が交流できる子育て支援事業も充実しているほか会議室の貸出しを行っています。



こどもみらい館の取組の詳細はこちら

<https://www.kodomomirai.city.kyoto.lg.jp/>



施設の利用状況（概数）

- 年間 27.0万人の方々にご来館いただいています。
(令和5年度29.0万人 令和4年度26.6万人 令和3年度25.5万人)
- 貸会議室の利用率は47%となっています。
(第1研修室49%、第2研修室47%、第3研修室57%、会議室40%)

施設運営に関する支出・収入（概数）

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は950円(総額2.7億円)です。施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出:950円(総額2.7億円)>

人件費750円	事業費・運営費200円
---------	-------------

<歳入:90円(研修室・駐車場使用料等)>

